

【様式】

自然環境整備交付金による施設整備事例

1 国定公園名等	公園区域外
2 施設名	首都圏自然歩道（解説標識）
3 公園事業名等	首都圏自然歩道
4 整備年度	平成17年度
5 新規整備・再整備	再整備
6 事業主体	神奈川県
7 事業費	2,800千円
8 交付金	1,000千円
9 施設概要	解説標識
10 事例の解説（特徴等）	<p>首都圏自然歩道は三浦半島の海岸部から相模湾沿いを経て丘陵部、丹沢大山国定公園を通り東京都に至る。特に三浦半島に位置する「神1三浦・岩礁のみち」などは首都圏自然歩道の中でも数少ない岩礁や干潟のある路線であり、多くの生き物を観察することができ、また風光明媚なため利用者が多い。</p> <p>このため、身近な自然を見つめ直すという視点における自然環境保全の普及啓発には最適の場所であり、岩礁、干潟、砂浜、入江の各場所に自然解説標識を設置した。この標識はそこに生息する生物の一部を解説することで自然に興味を持ってもらうことにある。</p>
11 施設写真	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>解説標識（干潟）</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>設置箇所 景観</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 45%;"> <p>解説標識（入江）</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>設置箇所 景観</p>  </div> </div>